

## 訃 報

——謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中山 英章 殿(建設)

令和2年3月26日逝去 62歳

北越 正生 殿(建設/総合技術監理)

令和2年11月22日逝去 69歳

## ■■■ 編集後記 ■■■

年が明けましたが新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大は収まりそうにありません。このような中、欧米諸国ではワクチン接種が始まり、わが国でも医療従事者や高齢者、基礎疾患のある人への優先接種に続き、5月頃から一般国民に接種が開始される見込みのようです。一方で、ワクチン接種の安全性は不透明で、治療薬の開発・承認もまだまだ時間がかかります。さらに、変異種の出現、SARSやスペイン風邪では人口の6～7割が抗体を持った段階でようやく終息したと言われている点などを踏まえると、しばらくはコロナと共存しながら生活しなければならないようです。いずれにしても感染収束に向けての基本は「検査と隔離」です。検査を広範に実施した上で、感染者においては入院または宿泊療養させるためのキャパシティ確保が重要であると思います(感染者への手厚い治療は言うまでもありません)。

さて、153号ですが、もちろん平時よりもレポート投稿は少ないですが、少ないながらもオンライン会議やソーシャルディスタンスの確保・室内換気・アルコール消毒などの対策をした上での対面授業など、新型コロナ対策をしっかりと講じて活動を推進してくださっている委員会等からの報告があります。また、青年技術士交流委員会からは「With コロナ時代における技術者の働き方とは」と題して、これから技術者に求められる働き方に関する講演会及びグループワークの報告もあり、活動内容と併せて“コロナ禍における新たなコミュニケーション手法”という視点で読んでみても、これから業務や諸活動を進める上での参考になるのではないのでしょうか？

コンサルタンツ北海道は会員相互の交流の場です。会員の皆様方からのご投稿により成り立っていると言っても過言ではありません。これからも引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

阿部 正明